



新たに5品を可児そだちに認定しました。可児市産の食材を味わってみませんか。

初めて蜂蜜が認定されました



No.86 **蜂蜜**
(若葉 亮さん)

さつまいもが可児市産



No.87 **さつまいもあん玉**
(棚橋 文代さん)

卵が可児市産



No.88 **プリン**
(パティスリーニコリス)

バジルと卵が可児市産



No.89 **バジルとマンゴー**
(パティスリーニコリス)

カボチャと卵が可児市産



No.90 **カボチャのマカロン**
(パティスリーニコリス)

可児そだちとは

化学肥料や農薬が基準よりも少なく使用されている可児市産の農作物や加工品です。安心・安全で品質が良いものを認定しています。

販売場所やこれまで認定された商品は市HPをご覧ください。



可児市名誉市民

加藤孝造さんを偲んで

国重要無形文化財「瀬戸黒」保持者（人間国宝）に認定された、可児市名誉市民の加藤孝造さん（享年89歳）が、令和5年4月17日にご逝去されました。ご遺族の皆様、関係者の皆様方に謹んでお悔やみを申し上げます。

加藤孝造さんは、美濃桃山陶の伝統を受け継ぎながら永年にわたり独自の芸術性と卓抜なる技芸により数々の名陶を生み出されました。

あわせて後進の育成にも尽力され、また可児陶芸協会の設立に貢献いただき、さらには素晴らしい作品を数多く可児市に寄贈されるなど、可児市の文化の発展に寄与されたご功績に敬意を表するとともに、深く感謝申し上げます。

ご生前の可児市との親交に対し、ここに改めて感謝の意を表するとともに、市民の皆様とともに心からご冥福をお祈りいたします。

可児市長 富田成輝

加藤孝造さんの略歴

- 昭和46年 久々利平柴に窯を築く
- 平成7年 岐阜県重要無形文化財「志野・瀬戸黒」保持者となる
- 平成11年 久々利平柴に若手陶芸家育成のため、私塾「風塾」を創設
- 平成22年 国重要無形文化財「瀬戸黒」保持者（人間国宝）となる
- 平成25年 可児市名誉市民となる



加藤孝造さんの作品



加藤孝造さん(右)と市長(令和元年8月撮影)

